41 回生 1 学年学年通信	第 3 号
YOSORO 船上のさまざまな場面で肯定的な意味合いの掛け声として用いられる表現	令和 4 年 7 月 19 日 発行

「言い訳は進歩の敵」

期待と不安で一杯だった入学式からはや 3 か月半が経ち 1 学期の終業式を迎えました。日々成長出来ているでしょうか？今、何をすべきか見失っていないでしょうか？
失敗の原因を「人のせい」にしたり、「環境が悪い」「時間がない」から仕方がないと言い訳ばかりが先行していませんか？

気の早い話ですが、卒業までのカウントダウンも同時に始まっています。就職希望の 3 年生にとってはこの夏に大きな決断を迫られます。7 月に入り各企業から求人票が届き、9 月に就職試験があります。3 年生の夏が勝負と思うかもしれませんが、実は 3 年生の夏までが勝負なのです。 ①基礎学力　②資格取得　③人間性を磨く これらのものはすぐには身につきません。就職試験では社会人として相応しい準備ができているかどうかが問われるのです。

次に社会人基礎力について調べてみました。

①　「前に踏み出す力（アクション）」

1 歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力を指します。具体的な能力要素としては、物事に進んで取り組む主体性、他人に働きかけ巻き込む働きかけ力、目的を設定し、確実に行動する実行力が挙げられます。

指示待ちにならず、1 人称で物事を捉え、自ら実行できるようになることが求められています。

②　「考え抜く力（シンキング）」

疑問を持ち、考え抜く力を指します。具体的な能力要素としては、現状を分析し課題を明らかにする課題発見力、課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する計画力、新しい価値を生み出す創造力が挙げられます。

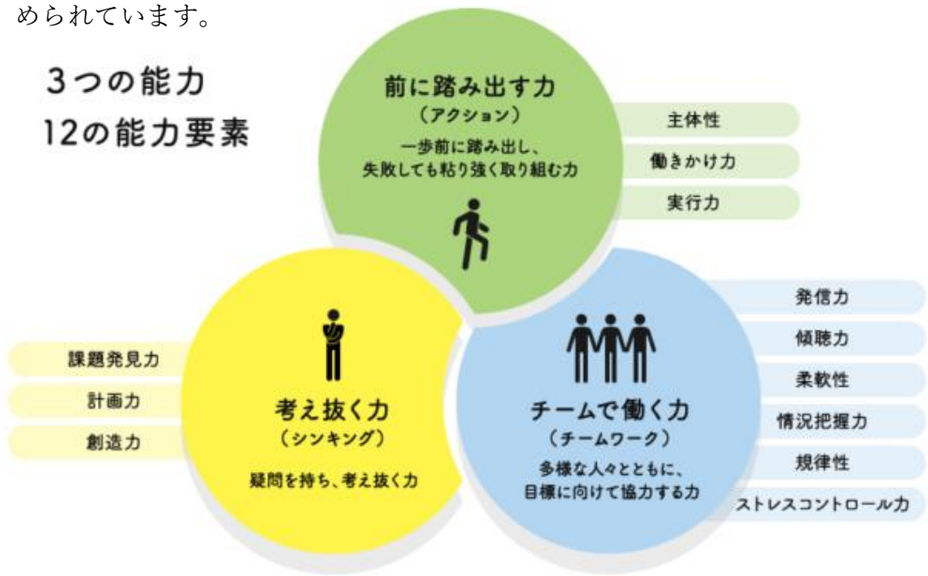
論理的に答えを出すこと以上に、自ら課題提起し、解決するためのシナリオを描く、自律的な思考力が求められています。

③　「チームで働く力（チームワーク）」

多様な人々と目標に向けて協力する力を指します。

具体的な能力要素としては、自分の意見をわかりやすく伝える発信力、相手の意見を丁寧に聴く傾聴力、意見の違いや相手の立場を理解する柔軟性、自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する状況把握力、社会のルールや人との約束を守る規則性、ストレスの発生源に対応するストレスコントロール力が挙げられます。

グループ内の協調性だけに留まらず、多様な人々との繋がりや協働を生み出す力が求められています。



（引用：『新入社員のための社会人基礎力向上研修』）

【今後の予定】

7/25～7/29	夏季休業中補習（希望者）
8/12（金）、8/15（月）	学校閉庁日
8/23～8/24	オープンハイスクール
9/1（木）	掃除、始業式、LHR　生徒会立候補者公示
9/2（金）	①課題考査（数）②課題考査（英）③課題考査（国）④ＬＨＲ
9/6（火）	海洋訓練（１年）　生徒会立候補者募集
9/7（水）	海洋訓練（全学年）
9/9（金）	海洋スポーツ大会
9/13（火）	海洋スポーツ大会予備日

夏季休業中は健康チェックやコロナ感染予防対策を各自で行ってください。PCR 検査を受けた場合や濃厚接触者となった場合は学校へ連絡をしてください。